

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

是永市長より
祝辞



菅原会長あいさつ

平成28年度役員一覧 (敬称略)

- 会長 菅原 維範 (尾立)
- 副会長 田口 憲司 (尾立)
- 安部 國弘 (尾立)
- 佐藤 浩一 (五郎丸)
- 岡本 京子 (津小校長)
- 監事 永松 昭乗 (楢本)
- 河野 洋一 (楢本)
- 事務局 岡 喜久夫 (楢本)
- 菅原 智徳 (尾立)

【ふるさと振興部会】

- 部会長 小野 正雄 (丸田)
- 副会長 小野 清一 (丸田)
- 事務局 福田 利文 (楢本)

【ふれあい教育部会】

- 部会長 安部 勝行 (松本)
- 副会長 濱野 俊久 (六郎丸)
- 事務局 山本 哲也 (菅籠)

【あんしん生活部会】

- 部会長 松久 正男 (若林)
- 副会長 森田 多津雄 (川崎)
- 事務局 帯刀 寛次 (東椎屋)

【女性部会】

- 部会長 安部 イツカ (五郎丸)
- 副会長 藤田 弘子 (中間)
- 事務局 荷宮 みち恵 (松本)

【自主防災部会】

- 部会長 佐藤 浩一 (五郎丸)
- 副会長 遠嶋 洋司 (川崎)
- 事務局 岩男 博之 (楢本)

【自治委員代表】

- 北部 臼杵 維基 (尾立)
- 中央 吉武 二十三 (中間)
- 南部 安部 康軌 (菅籠)
- 西部 安部 憲一 (板場)

網掛けの方が新任です

去る5月23日、夜7時半より、平成28年度の津房地区まちづくり協議会定期総会を開催しました。行政からは、是永市長と前田和弘安心院支所長がご臨席くださり、市長よりは祝辞をいただきました。また、議事からご臨席の釜口孝議員からも「ご祝辞をいただきました。」菅原会長の一年間を総括しての挨拶で始まり、代議員68人中、45人の出席と6人からの委任の連絡により、総会の成立確認ののち、議長に古恵良菊男氏が選出され、早速議事に入りました。一年間の活動内容の報告、運営費や実践活動費・津房温泉運営・くらしの和づくり事業・毛無尾共有林管理など計五会計について事務局より収支報告、監事・河野洋一氏による監査報告がなされ、諮られた結果、報告内容は承認されました。

引き続き、平成28年度の事業計画、収支予算案、新規取組事業、構成する団体の役員交替などに伴う役員の一部改選案について審議、原案どおりにて承認されました。

28年度事業は、27年度までの事業を発展的に継続すると共に、新たな事業にも精力的に取り組みました。地区の重点課題となっている高齢者サポートを軸とし、当協議会の木工工房より、75歳以上の単身とお二人世帯の方々を対象に、身の周り品を一括保管する「七つ道具入れ」計120個を贈呈、県費交付金事業「くらしの和づくり応援事業」では、送迎タクシーの試験運行を行い、また、自主防災事業の一環として、認知徘徊者搜索模擬訓練に参加、津房での展開の準備をしています。

28年度も、「大分県里のくらし支援事業」を活用した高齢者サポートの事業を継続しますが、これまで実施した事業での経験を活かした、より効果の上がるテーマに組んで参ります。

一方、津房小学校へは、校地の環境整備、文化祭の共催、食育教育支援などを毎年実施してきましたが、28年度はそれに加え、樹齢を経て更新期を迎えた校地の桜並木の再生を目指し、また、児童による記念植樹を兼ねて、40本補植しました。毎年行っている花いっぱい活動と共に、津房地区がより潤いのある風景に変身することが期待されます。

28年度定期総会を開催しました

おしらせ



総会のようす

毛無尾共有林・その後のご報告です

昨年の総会で決議し、協議会だより第13号でお知らせした津房地区・毛無尾共有林・管理業務関係のその後についてご報告します。

【所有登記の変更関係】

当協議会を地縁団体として市からの認定取得し、そののち共有林の登記を旧殖林組合の役員4人による個人名登記から、まちづくり協議会の団体名に登記変更するとの決議に基づいて手続きを進めました。

その結果、平成27年7月31日付けで地縁団体の認定取得、平成28年2月25日付けで登記について完了しました。

【収支関係】

上記の登記変更手続きと同時進行にて間伐適期を迎えた共有林の間伐事業を森林組合への委託事業として行いました。

《収入》	前期からの繰越金	1,504,891円	
	間伐事業収入	2,763,438円	
	その他収入(利子)	350円	合計 4,268,679円
《支出》	専門委員手当(2人)	24,000円	
	所有権移転登記費用	68,436円	合計 92,436円

上記より、4,268,679 - 92,436 = 4,176,243円 が次年度繰越金となります。

おしらせ

5月23日開催の当協議会定期総会に際し
菅原 維範 氏より
協賛金として金一封を戴きました。